

# 世界自然遺産のまち知床羅臼町

## 町政だより



平成30年8月10日発行

# 女性のための **乳がん** **子宮頸がん**

## 町立中標津病院 個人検診



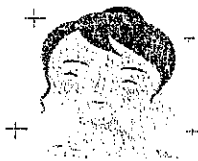
町立中標津病院で、羅臼町の助成を利用した子宮頸がん・乳がん検診は、年2回時期が決まっており、2回目のご案内になります。

予約受付期間：平成30年 8月10日(金)～ 8月31日(金)

検診期間：平成30年 9月 3日(月)～ 9月28日(金)

### 個人検診を受けるには？

- ① 中標津病院 (0153) 72-8200 医事課 医事係
  - ☆ 予約受付期間に中標津病院 医事課 医事係に検診の予約をする。
  - 婦人科・外科外来の窓口で直接予約した場合は一般扱いになり、料金が異なります。
  - ♡ 乳がん検診はマンモグラフィの撮影のみになります。
- ② 保健福祉課窓口
  - ☆ 予約後福祉課で検診受診券を購入する。
  - ♡ 乳がん : 2,400円 (1,200円) ※40歳以上で和暦の偶数年生まれの方  
奇数年生まれの方は、今年度羅臼町の助成は受けられません。
  - ♡ 子宮頸がん : 1,900円 (950円) ※20歳以上になる方
  - ♡ クーポン対象者は無料、( ) は70才以上及び生活保護受給の方の料金
- ③ 予約日に受診
  - ☆ 時間厳守
  - ☆ 検診受診券・問診票を持参して下さい。
  - ♡ 保健福祉課窓口でお渡しします。
- ④ 結果の郵送
  - ☆ 1か月前後にご自宅に結果を郵送いたします。



### 第7回 羅臼町ソフトテニス協会杯

# ソフトテニス大会



子どもから大人まで一堂に会してソフトテニスを楽しめる町内大会です。皆さんの参加、応援お待ちしております。

- と き **平成30年9月2日(日)**
  - と ころ 羅臼町営テニスコート(羅臼町幌萌町)  
※雨天の場合は町民体育館において特別ルールで実施します。
  - 時 間 9:00 開会式、9:30 試合開始
  - 部 門 ①小学生の部 ②中学生の部 ③高校生・一般の部  
※男女混合ペアも可です。
  - 参加費 無料 (大会当日のスポーツ保険は主催者で加入します。)
  - 賞 各部門優勝ペアには優勝カップ、1位～3位賞状
  - 競技方法 ①ダブルスとします。  
②試合はリーグ戦方式で7ゲームマッチとします。  
ただし、参加人数が多い場合はトーナメント方式やゲーム数の短縮など調整を行う場合があります。  
③小学生の部は5ゲームマッチ(オープン試合は3ゲーム)とします。
  - その他 昼食・飲み物は各自持参してください。
  - 申込方法 二人1組で下記の申し込み用紙に記入し、**8月24日(金)**までにお申し込みください。  
①直接提出 又は ②FAX送信(羅臼町公民館): 87-2256
  - 連絡先 協会(対馬): 87-3940、公民館(丸山): 87-2004
- 主 催/羅臼町ソフトテニス協会・羅臼町体育協会 後 援/羅臼町教育委員会

第7回 羅臼町ソフトテニス協会杯 ソフトテニス大会 申込書			
小学生の部	中学生の部	高校・一般の部	いずれかに○をしてください
氏名	才	才	
連絡先			

※申し込みするペアの部門が違う場合は、年齢が上の選手の部門での競技となります。

# 第48回羅臼町総合文化祭

# 一般作品展の作品募集

<展示期間>

平成30年10月26日(金)～10月30日(火)  
 (※今年の文化祭の開催期間は10/26～11/4です。)

<展示会場>

羅臼町公民館大ホール及びロビー

<募集期間>

平成30年9月21日(金)までに公民館へ  
 右面の出品票に必要事項を記入し、お申し込みください。



<募集作品>

部門	種類	募集内容
絵画	油絵・水彩画・デッサン画 ちぎり絵・版画等	展示会場に搬入、展示可能な作品。
書道	自由	展示会場に搬入、展示可能な作品。
写真	自由	白黒・カラーどちらでも可。 原則として四つ切り以上としパネルまたは台紙を用いること。
手芸	刺繍・和裁・洋裁・織物 和洋人形等	展示会場に搬入、展示可能な作品。
工芸	陶芸、木工芸、皮細工、その他	展示会場に搬入、展示可能な作品。
盆栽	盆栽・草木花等	盆栽は出展者が1年以上手入れしたもの。
華道	自由	流派ごとに出品するものとする。
その他	俳句・短歌・絵手紙・盤景 木彫り、その他	展示会場に搬入、展示可能な作品。

※習い事等で作成した作品も出展可能ですので、たくさんの方からの出展をお待ちしております。

お問合せ先：第48回羅臼町総合文化祭実行委員会  
 電話87-2004 (羅臼町公民館内)

# 平成30年度 第48回羅臼町総合文化祭作品展 出品票

・区分 (一般・団体)

出品者・出品団体名			
連絡先	住所	電話番号	

・部門 (絵画・書道・写真・手芸・工芸・盆栽・華道・その他)

No.	出品者氏名	作品名 (タイトル)	名札の 書き方	作品の大きさ (横×高さ×奥行き)	作品点数
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

展示方法及び必要スペース パネル横 枚 / 机 枚 / \_\_\_\_\_

\*作品の裏面等には題名、住所、氏名、団体名を記入願います。

提出日 月 日 (提出先：公民館)

町政だより

平成30年8月10日発行

## 知床らうす深層水から作った飲料水のサーバーを設置しています

町内7か所に知床らうす深層水を原料に使った飲料水のサーバーを設置しています。無料となっておりますので何かの用事で立ち寄った時や、通りがかりにのどが渇いた時などお気軽にお飲みください。

設置している施設	時間	休館	協賛企業
役場1階ロビー	8:45-17:30	土日祝	大丸エナウイン(株)(大阪府大阪市) より サーバーと飲料水の 無償提供を受けています。
道の駅2階展望施設	9:00-16:00	なし	
羅臼ビジターセンター	9:00-17:00	月	
公民館1階ロビー	8:45-17:30	下記	ウォーターポイント(株)(広島県広島市) より サーバーの無償提供を 受けています。
羅臼国後展望塔	9:00-17:00	なし	
ルサフィールドハウス	9:00-17:00	火	
ギャラリーミグラード	10:00-16:00	不定休	

公民館は施設が開いている間はお飲みいただけます。

設置期間は10月末(知床横断道路冬季通行止め)までを予定しています。

産業創生課/知床らうす深層水利活用協議会

# 第10回秋まつり in

ファイナル開催！！

## 出店者・出演者募集！

- ≪開催日≫ 平成30年9月30日(日) 10:00~14:00  
 ≪会場≫ 羅臼町農林漁協体験実習館横芝生 (町内幌萌町)  
 ≪条件≫ ○飲食部門 地元の食材、調味料などを扱うこと  
 ○販売部門 構成員が女性中心の活動で製作された物、ハンドメイド雑貨、エコ活動につながる物販、その他羅臼ならではの商品等を扱うこと  
 ○イベント 町内で活動するサークル・団体の活動紹介・成果発表・披露等  
 ○その他 知床スミレ・エコプロジェクトが特別に認めるもの  
 ※応募多数の場合は、事務局にて調整及び抽選とさせていただきますので予めご了承願います。また、各出店者はピンゴ景品の提供にご協力ください。  
 ※町外の出店も認めますが、応募多数の場合は町内店舗を優先とさせていただきます。
- ≪募集数≫ ○最大15店舗程度(飲食・販売・イベント問わず)  
 ≪締切≫ 平成30年8月24日(金)17:00まで ※定員になり次第締め切り  
 第1回出店者会議 平成30年9月上旬

### 第10回秋祭り in らうす 出店応募用紙

申込店名	
代表者名	
種類 (○印記入)	飲食 ・ 販売 ・ イベント ・ その他
内容	
担当者名	
連絡先	自宅 携帯

【申込先】知床スミレ・エコプロジェクト事務局：羅臼町公民館内

Tel87-2004/Fax87-2256

※申込は応募用紙を実行委員会へFax又は持参してください。

主管：知床スミレ・エコプロジェクト

主催：羅臼町女性団体連絡協議会・羅臼漁協女性部・羅臼町商工会女性部

# 国民年金保険料の免除制度をご利用ください

平成30年度の国民年金保険料は、月額16,340円となりますが、経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合は、役場窓口で申請手続きをしていただくことにより、下記のとおり保険料の納付が全額免除又は一部納付となる制度があります。

## 多段階免除の種類

「通常納付」 ⇒ 月額 16,340円

「全額免除」 ⇒ 保険料の全額を免除

「4分の1納付」 ⇒ 月額 4,090円

「2分の1納付」 ⇒ 月額 8,170円

「4分の3納付」 ⇒ 月額 12,260円

※金額は、平成30年7月～平成31年3月分の保険料です。平成31年4月以降の保険料は未定です。

### 平成30年度分の受付を開始しております。

#### 【申請に必要なもの】

- ①年金手帳または基礎年金番号のわかるもの
  - ②印鑑
  - ③失業等を理由にする場合は「雇用保険受給資格者証」・「離職票」等
  - ④代理申請の場合は、代理人の身分証明書(運転免許証・保険証等)
- ※平成30年1月2日以降に羅臼町へ転入された方は、日本年金機構より前住所地へ所得の照会等行いますので、平成30年1月1日時点での住所地を確認させていただきます。

※全額免除を受けている期間は、受給資格期間として含まれますが、全額免除以外の場合、保険料を納め忘れると将来の年金額に反映されず、障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合に、年金を受取ることが出来なくなる場合があります。

※各免除制度を受けた場合、老後の受給額は一定の割合で減額されてしまいます。

※これらの制度をご利用いただく場合は、ご本人・配偶者・世帯主の前年所得が一定の基準額以下であることが条件です。

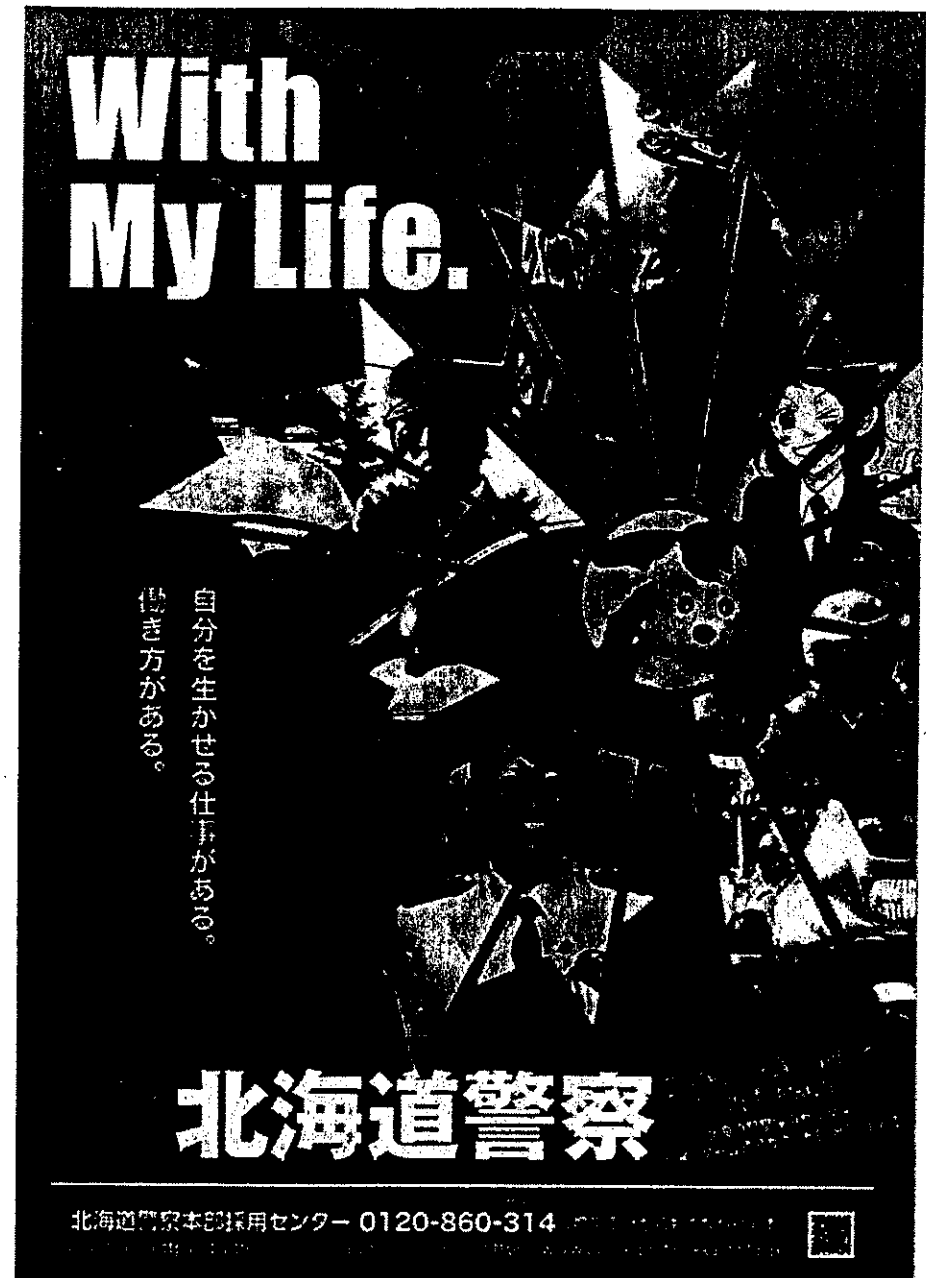


釧路年金事務所 国民年金課 TEL (0154) 22-5810

羅臼町役場 環境生活課 環境生活係 TEL 87-2115

魚の城下町 らうす

## 第2回警察官採用試験 募集中



- 受付期間  
7月2日(月)～8月24日(金)
  - 第1次試験  
9月17日(月・祝)～中標津署でも受験できます
  - 受験資格  
昭和61年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
- 詳しくは中標津警察署(72-0110)、最寄りの交番、駐在所まで

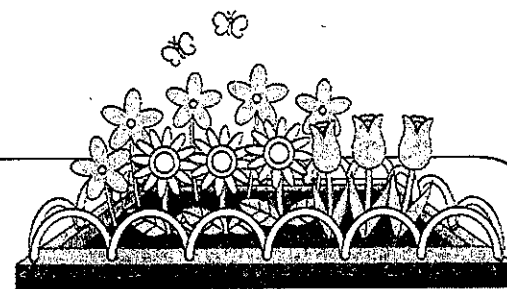
北海道警察本部採用センター 0120-860-314

# チャシ跡見学会

～春苧古丹第2チャシ跡・山道チャシ跡・茶志別川北岸チャシ跡・峯浜チャシ跡～

# 発達障害を理解するための講演会

- 1 期日 平成30年8月20日(月) 18時00分～20時30分
- 2 会場 羅臼町公民館大ホール
- 3 内容
  - 18:00～ 開会
  - 18:10～ 講演①「障害者虐待の現状」 講師：丸山 芳孝 氏
  - 18:50～ 休憩
  - 19:00～ 講演②「自閉症の特性理解とそこから起こる行動の捉え方」 講師：村松 陽子 氏
  - 20:30～ 終了
- 4 対象 町内幼稚園教諭、小・中学校教諭、高等学校教諭、特別支援教育関係機関職員、保護者 他
- 5 参加申込 羅臼町教育委員会学務課 学校教育係 Tel 0153-87-2129  
お電話でお申し込みください。
- 6 参加料 無 料



## 「きら星」セカ-長 丸山芳孝先生のご紹介

1977年 伊達高等学校保健体育非常勤講師  
 1979年 有珠小学校情緒障害児学級勤務  
 1985年 社会福祉法人帯広福祉協会「知的障害児施設つつしがヶ丘学園」児童指導員  
 同法人地域療育センター異動  
 北海道より受託、北海道早期療育システム推進事業に係るコーディネーターとして携わる  
 2005年 同法人発達障害者支援道東地域センター「きら星」に異動

## 児童精神科医 村松陽子先生のご紹介 ～ 専門は児童精神医学、発達障害 ～

1991年 京都市児童福祉センターにて勤務  
 1998年～1999年 米国ノースカロライナ TEACCH 部にて自閉症支援について研修  
 2005年～2009年 よこはま発達クリニック勤務  
 2009年4月 京都市児童福祉センター勤務  
 2010年 京都市発達障害者支援センター「かがやき」セカ-長兼務

主催：羅臼町教育委員会・羅臼町義務教育振興会  
 共催：発達障害者支援道東地域センター「きら星」

普段訪れることができないチャシ跡からは  
 素晴らしい知床の景色を眺めることができます。  
 知床らうすの歴史と自然を体感しましょう！

## 9月1日(土) 9:30～11:30

集合場所:羅臼町郷土資料館

申し込み:8月28日までに羅臼町郷土資料館へ連絡下さい。

TEL:88-3850

定員:15名

当日の服装等:長袖・長ズボン、歩きやすい靴、雨具、飲み物

※小雨程度の場合は実施しますが、荒天の場合は9月8日に延期します。

その場合は当日の8:30までに電話にて中止のご連絡をいたします。

ノルディックウォーキングで!

# 熊越の滝へ行ってみよう

秋のお散歩会第1弾! 屋外で運動するのによい季節となりました。  
綺麗な野草見ながら、熊越の滝までのウォーキングいかがでしょうか?  
ノルディックウォークの基礎講習会を兼ねた「お散歩会」となっています。

## 開催日 9月2日(日)

※ 荒天時は、中止となります。

- 日程 09:00 ビジターセンター第二駐車場に集合
- 09:15 ビジターセンター出発
- 10:30 熊越の滝着・休憩
- 10:45 熊越の滝発
- 11:45 ビジターセンター  
到着・解散



○対象 小学3年生以上の町民

○参加料 会員: 500円 非会員: 1,000円(保険料込み)

○持ち物 暖かい服装・雨具・長靴 or トレッキングシューズ  
飲み物・行動食  
※ ノルディックウォーキング用ポールはこちらで用意します。

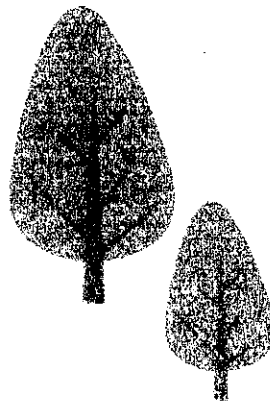
○締切 8月29日(水) 午後5時まで  
羅臼町民体育館らいず事務局 87-2408

# 羅臼湖へレッツ・ゴー!

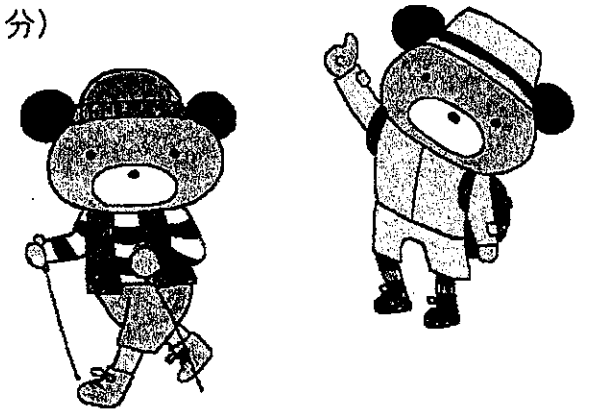
## 開催日 9月9日(日)

※ 荒天時は、中止となります。

- 日程 07:00 体育館前集合・出発
- 07:30 入山口着
- 07:35 羅臼湖へ出発
- 09:35 羅臼湖到着・休憩(15分)
- 09:50 羅臼湖出発
- 11:20 入山口着
- 12:00 体育館着・解散



〈難易度〉★★★  
〈会員ポイント〉5

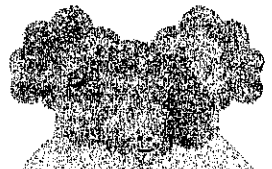


○対象 小学3年生以上の町民

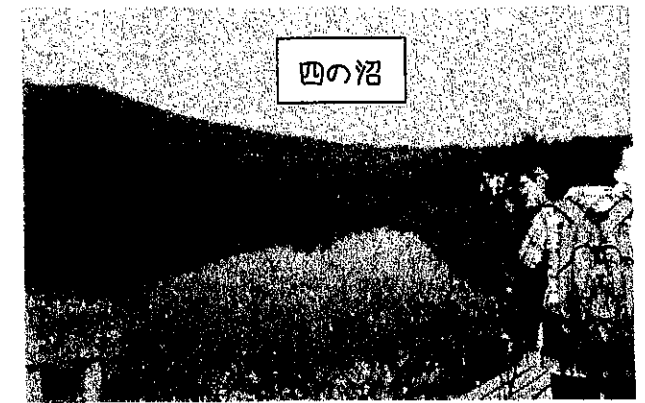
○参加料 会員: 500円 非会員: 1,000円(保険料込み)

○持ち物 雨具・暖かい服装・長靴・長靴が入るビニール袋  
バスの中での履物・飲み物・軽食

○締切 9月5日(水) 午後5時まで  
羅臼町民体育館らいず事務局 87-2408



三の沼からの羅臼岳



四の沼



羅臼町の幼稚園、小学校、中学校、高校の全てが平成24年4月からユネスコスクールに加盟し活動しております。

## ユネスコスクールとは？

ユネスコスクールは、1953年、ユネスコ憲章に示された理念を学校現場で実践するため、国際理解教育の実験的な試みを比較研究し、その調整を図る共同体として発足しました。世界182カ国で10,000校が加盟して活動しています。日本国内では、2018年2月現在1,033校の幼稚園、小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学が加盟しています。ユネスコスクールは、そのグローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流し、生徒間教師間で情報や体験を分かち合い、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発・発展を目指しています。

### 【ユネスコの理念】

①戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。②文化の広い普及と、正義・自由・平和のための人類の教育は、神聖な義務である。③世界の人々の教育・科学文化上の関係を通じて、国際平和と人類の共通の福祉という目的を推し進めるために、ユネスコをつくる。

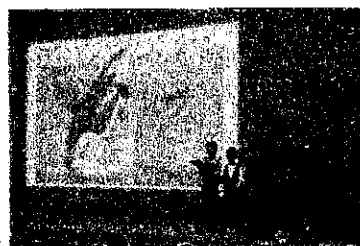
ユネスコスクールは、以下の活動を実施します。

- ・質の高い教育を実践し、普及させる
- ・人材養成、平和、正義を追求する
- ・世界中の青少年の教育ニーズに対応する

ユネスコスクールは、「平和の案内役」であり、効果的な変化をもたらす媒体です。

ユネスコスクール21世紀の学習の4本柱

- ・ 知ることを学ぶ：複雑な世界の理解に備え、将来の学習のための基礎を作る。
  - ・ 試すことを学ぶ：グローバル化する経済や社会において機能するためのスキルを身に付ける
  - ・ 人間として生きることを学ぶ：個人がそれぞれの知的・社会的な可能性を生かせる、バランスのとれた情緒と身体を持つ人間を育成する。
  - ・ 共に生きることを学ぶ：個人や社会が平和的に共存できる社会のあらゆるレベルでの人権・民主主義・異文化理解と尊重・平和と人間関係に触れる。
- 羅臼町の各学校では、知床学を中心に海洋教育・防災教育・環境教育など計画的に学習を進めています。
- 4月から学習してきたことを、12月に行われるユネスコスクール研究発表会で交流しています。



ユネスコスクール研究発表会の様子

## ESDとは？

ユネスコスクールは、ESDを推進するための拠点と定めています。

ユネスコスクールで取り組んでいるESDとは何でしょうか。  
ESD (Education for Sustainable Development)  
(持続可能な開発のための教育)

現在、世界には、環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な地球規模の課題があります。

ESDとは、地球に存在する人間を含めた命ある生物が、遠い未来までその営みを続けていくために、これらの課題を自らの問題としてとらえ、一人ひとりが自分でできることを考え、実践していくこと(think globally, act locally)を身に付け、課題解決に繋がる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

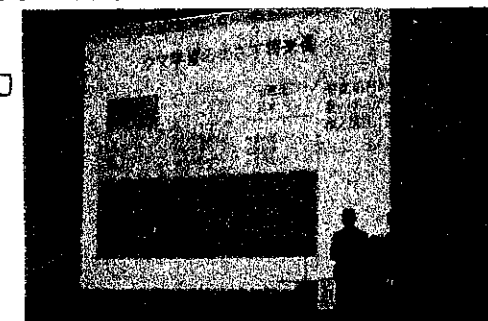
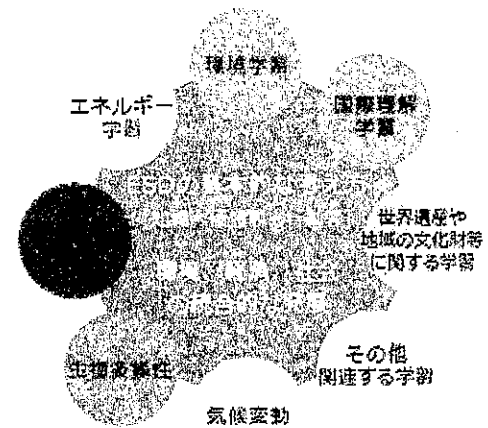
つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。

### ESDの考え方

ESDの学習や活動で取り上げるテーマ・内容はかならずしも新しいものではありません。むしろ、それらをESDという新しい視点から捉え直すことにより、個別分野の取組に、持続可能な社会の構築という共通の目的を与え、具体的な活動の展開に明確な方向付けをするものです。また、それぞれの取組を結びつけることにより、既存の取組の一層の充実発展を図ることを可能にします。

### ESDで育みたい力

- 持続可能な開発に関する価値観(人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重など)
- 体系的な思考力(問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方)
- 代替案の思考力(批判力)
- データーや情報の分析能力
- コミュニケーション能力
- リーダーシップの向上



ユネスコスクール研究発表会の様子

# SDGsとは？

(エス ディー ジーズとは?) 持続可能な開発目標

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

2030年までに達成すべき17の目標

- 目標1 貧困をなくそう
- 目標2 飢餓を0に
- 目標3 すべての人に保健と福祉を
- 目標4 質の高い教育をみんなに
- 目標5 ジェンダー平等を実現しよう
- 目標6 安全な水とトイレを世界中に
- 目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
- 目標8 働きがいも経済成長も
- 目標9 産業と技術革新の基盤を作ろう
- 目標10 人や国の不平等をなくそう
- 目標11 住み続けられるまちづくりを
- 目標12 作る責任使う責任
- 目標13 気候変動に具体的な対策を
- 目標14 海の豊かさを守ろう
- 目標15 陸の豊かさを守ろう
- 目標16 平和と公正をすべての人に
- 目標17 パートナリシップで目標を達成しよう



- 取組例1 食品ロスを解消する「捨てないパン屋」
- 取組例2 フリーターや主婦にもうれしい「ワンコイン検診」

「この中に目標をより具体的にしたものが169あります!」



# 羅臼高等学校存続

町では、今まで「羅臼高等学校をなくさない」ということで昨年度、「羅臼高等学校存続問題検討協議会」を立ち上げ2回協議会を開催し話し合いを進めてきました。

協議会設立の前段では、教育大学釧路校の二宮信一教授に、「高校がなくなると羅臼町がなくなる～羅臼町の将来を考える～」と題して講演をいただきました。その中で、へき地では、人口の流出、減少、子どもの進学による流出、超少子高齢化の進行、地場産業の衰退などの課題があります。そのような地域社会の持続可能性について、「問われているのは、大人・行政の本気度と次代を担う子供たちの参画であり、学校教育だけでは、問題は解決に至らない。また、町内だけで解決は進まない、適度な外部との交流が必要であり、当事者の本気度がなければ協力者は現れない。」と提言されました。

これを受け、教育委員会では今後どのように動いていくか協議を進めてきました。

今年度6月に北海道教育委員会では、「公立高等学校配置計画案」(平成31年度～33年度)を出しました。その中で、羅臼高等学校は、33年度までは存続を決定しました。しかしその後の存続については生徒の進路状況を見て検討していくということになっています。

存続についての問題は一応据え置きになりました。今後は、羅臼高等学校をより魅力的な学校にするにはどうするか考えていかなければなりません。

今まで町では、高校存続に向け連携型中高一貫教育、幼小中高一貫教育に取り組み、自然環境科目群や知床学など高校が取り組む特色ある授業について支援してきました。

羅臼高校は、今年度から全学年1学級になり教員が減らされ、今まで行ってきた特色ある授業の展開に支障をきたしております。いかにして、地元からの進学者を多く確保するか、どのようにして町外からの進学者を受け入れる体制づくりをするかなど大きな課題となっています。危機感を持って強い意志で、地元住民と共に、地元の道立高校がより魅力的になるように総力を挙げて取り組みを進めていかなければなりません。

教育委員会では6月末から、羅臼高校がより魅力的な学校となるために地域の皆さんとともに考えていこうと各町内会に足を運び地域懇談会を開催してきました。

高校の魅力化には、各町内会で実に様々な意見が出されました。

- ・学力をつけてほしい。
- ・羅臼でしか学べないものを。
- ・受験に向けた不安がある。
- ・羅臼町の魅力化が必要でないか。
- ・資格をもっと取れるように。
- ・実用の英語を学ばせてほしい。



など 地域懇談会の様子

# 知床未来中第1回体育祭

7月21日(土)に知床未来中学校の第1回体育祭が開催されました。

体育祭日和で始まりました。保護者や親戚の方々などたくさんの人たちが応援にきていました。

生徒達は、一生懸命競技に臨みお互いの頑張りを認め合い応援する姿を見ることができた体育祭でした。

中学生の体育祭は、生徒会の生徒達が、開閉会式の司会進行、競技の招集などを行いました。また、一部競技では生徒達による運営も行われました。生徒達の頑張りで素晴らしい体育祭になりました。

途中からあいにくの雨となりましたが、何とか最後まで終わらせることができました。



開会式の様子

# 少年の主張根室地区大会

7月19日(木)別海町公民館において「少年の主張根室地区大会」が行われました。管内一市四町から10名の中学生がそれぞれの主張を発表しました。

知床未来中学校からは、3年生今泉ほのあさんと2年生吉田澤七さんの2人が代表として出場しました。

今泉さんは「心に響く言葉」、吉田さんは「伝え広げるために」の内容で主張しました。

2人とも堂々と自分の発表を行うことができました。全道大会への代表とはなりませんでしたが、優良賞をもらうことができました。



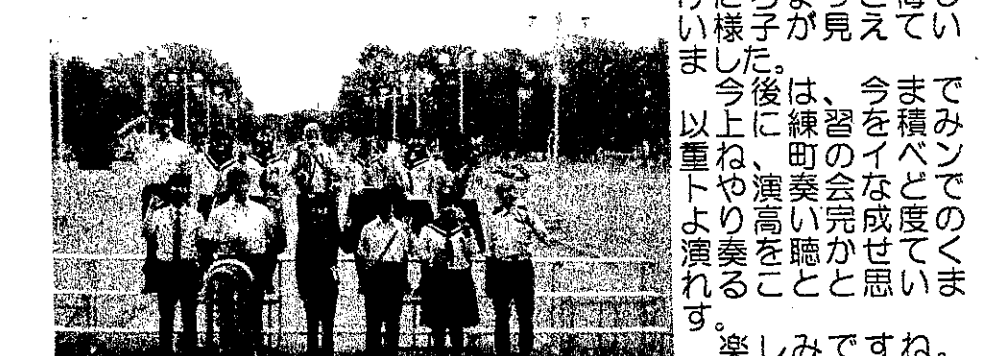
# 釧路地区吹奏楽コンクール

7月28日(土)に、釧路市民文化会館大ホールで釧路地区吹奏楽コンクールが行われ知床未来中学校の吹奏楽部が出場しました。日頃の練習の成果を十二分に発揮し自分たちではこれまでの演奏の中で一番納得のいく演奏ができたようです。

## 銀賞受賞

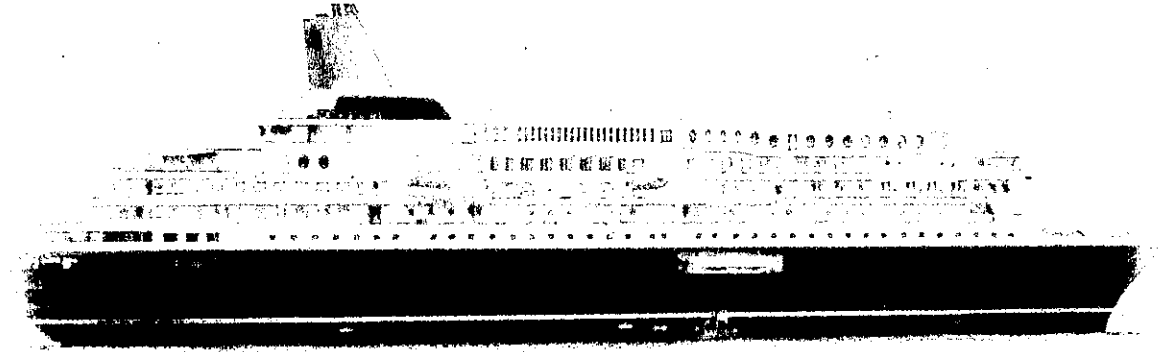
当日会場では、きびきびと張りのある動きで12人と少ない人数ですが、まとまりのある行動がとれたようです。

閉会式で銀賞の発表があり、生徒達は満足のいく演奏だっただけにちょっと悔しい様子が見えていました。



今後は、今までの練習を積み重ね、演奏の完成度を上げていくことと、より高い演奏を聴かせることとを思っています。楽しみですね。

# 豪華客船につぼん丸 船内見学会のご案内



今年も、豪華客船につぼん丸が羅臼町に寄港します。  
そこで例年大好評の船内見学会を実施いたしますので、  
皆様のご応募お待ちしております。

## 《募集詳細》

平成30年8月30日（木）	午前10時30分～	募集定員	30名
平成30年9月 5日（水）	午前10時30分～	募集定員	20名
平成30年9月 8日（土）	午前10時30分～	募集定員	50名
平成30年9月11日（火）	午前10時30分～	募集定員	50名

※5名以上で催行。ただし、最少催行人数に達しなかった場合や悪天候の場合は中止となります。  
※各日も午前10時までに羅臼港（観光船乗り場）に集合してください。  
※船内見学会は約1時間程度を予定しております。

## 《申込み先》

羅臼町役場企画振興課 TEL：87-2114

※受付時間は役場開庁時間（平日午前8時45分～午後5時30分）のみとなります。

## 《申込期日》

8月20日（月）午後5時30分までにお電話にてお申込みください。

※応募者多数の場合は、一度も乗船されていない方を優先し、役場事務局にて抽選を行い、  
選考結果をご連絡いたします。

## 《その他》

羅臼町民が募集対象となります。

# 全国瞬時警報システムテスト放送を実施します

全国瞬時警報システム（J-ALERT）により、国から発令された地震・津波・気象に関する特別警報等及び羅臼町に影響を及ぼす恐れがある弾道ミサイルの発射等が行われた際に、人工衛星を介して羅臼町の防災行政無線を自動的に起動し、音声で町民に到達するテストを実施します。

◎実施日時 平成30年8月29日（水） 午前11時00分頃

◎実施場所 羅臼町全域

◎訓練項目 （1）テスト電文を防災行政無線で自動放送をする。  
（2）役場庁舎内の受信機表示・回転灯の点灯確認をする。

## ◎訓練内容など

消防庁で全国瞬時警報システム（J-ALERT）が起動した際に、羅臼町の防災行政無線から各家庭の戸別受信機、または漁港等に設置されている拡声器へ自動的に音声放送されるか確認するテストです。

今回は、テスト電文を放送するだけとなりますので、実際に避難等をする防災訓練ではありません。

テスト放送終了後、役場よりテスト終了の放送は行いませんので、ご承知願います。

## 【問い合わせ先】

役場 総務課 防災担当 電話 87-2111